

名鉄観光バス

解除期日	取 消 料 (おひとり)	
	ピーク時に旅行を開始する旅行	ピーク時以外に旅行を開始する旅行
イ. 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって4日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (最高5万円とします)	無料
ロ. 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降15日目にあたる日まで 旅行代金が5万円以上 旅行代金が3万円以上5万円未満 旅行代金が1万円以上3万円未満 旅行代金が1万円以上15万円未満 旅行代金が2万円		10万円 5万円 3万円 2万円
ハ. 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降31日目にあたる日まで		旅行代金の20%
ニ. 旅行開始日の前々日以降旅行開始日当日まで (ホに掲げる場合を除く)		旅行代金の50%
ホ. 無連絡不参加および旅行開始後		旅行代金の100%

注：「ピーク時」とは12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日までおよび7月20日から8月31日までをいいます。

- (イ) 貸切航空機を利用するコース パンフレット等に記載する取消料により、
- (ウ) 本邦出国時および帰国時に船舶を利用するコース 当該船舶に係る取消料の規定によります (パンフレット等に記載します)
- (2) 次に該当する場合は、お客様は取消料を支払うことなく旅行契約を解除できます。
 - (ア) 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第24項の表左欄に掲げるものの他の重要なものであることとします。
 - (イ) 第11項(1)の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。
 - (ウ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となる可能性が極めて大きいとき。
 - (エ) 当社がお客様に対し、第4項(2)に定める期日（旅行開始日の前日まで、ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降に旅行の申し込みがなされた場合には、旅行開始日）までに確定書面（最終日程表）を交付しなかったとき。
 - (オ) 当社が貴に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能になったとき。
- (3) 当社 は、(1) により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金（または申込金）から所定の取消料を差し引いた残額を払い戻します。また、(2) により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金（または申込金）の全額を払い戻します。
- (4) 旅行契約成立後、お客様のご都合によりコースまたは出発日を変更された場合は、取り消し後に再予約を行うことにより、(1)の取消料の対象となります。

1.4. お客様の解除権－旅行開始後

- (1) 旅行開始後において、お客様のご都合により旅行契約を解除または一時離脱をした場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しをいたしません。
- (2) お客様の責に帰さない事由により旅行日程表に従った旅行サービスの提供を受けられなくなったときは、お客様は不可能になった旅行サービス提供に係る部分の旅行契約を解除することができます。この場合、当社は旅行代金のうち、不可能になった旅行サービスの提供に係る部分について、当社が「サービス」を提供する運送・宿泊機関等に支払い、またはこれらを支払うべき取消料、違約料、その他の各項目による費用を差し引いて払い戻します。

1.5. 当社が解除権－旅行開始前の解除

- (1) お客様が第9項に定める期日までに旅行代金のお支払いがないときは、当社は、お客様が旅行に参加される意思がないものとみなし、当該期日の翌日に旅行契約を解除します。この場合は第13項に定める取消料と同額の違約料を支払っていただきます。
- (2) 当社は、次に掲げる場合において、お客様に理由をご説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することができます。
 - (ア) お客様があらかじめ明示していた性別、年齢、資格、技能その他の旅行参加条件を満たしていないことと判明したとき。
 - (イ) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に参加できないと当社が認めるとき。
 - (ウ) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、または団体旅行の円滑な実施を妨げる恐れがあるときと当社が認めるとき。
 - (エ) お客様が旅行内容に關し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
 - (オ) お客様の数がパンフレット等に記載した最少旅行人員に達しなかったとき。この場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目に（ピーク時に旅行開始するときは33日目）にあたる日より前に、旅行の中止を通知します。
 - (カ) スキーを目的とした旅行における降雪量の不足のようにより、当社があらかじめ表示した旅行実施条件が成立しないとき、またはそのおそれが高極めて大きいとき。
 - (キ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社との関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程の安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれが高極めて大きいとき。
 - (ク) お客様が暴行団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総合商社その他の反社会的勢力であると認められるとき。
 - (ケ) お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に關して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行なったとき。

ご旅行条件書(海外・募集型企画旅行)

この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面および同法第12条の5による契約書面の一部となります。

- (8) お客様のご都合による別行動は、原則としてできません。ただし、コースにより、別途条件によりお受けすることがあります。
- (9) お客様のご都合により旅行の行程から離脱される場合は、その旨、復帰の有無、復帰される場合は復帰の予定日時等の連絡をいたします。

8. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示された以下のもが含まれます。(ただし、旅行日程に「お客様負担」と記載したものは除きます)
 - (ア) 航空運賃および船賃、鉄道等利用運送機関の運賃・料金、パンフレット内で「ファーストクラス席」、「Cクラス席」と明示されていない場合はエコノミークラス・鉄道は普通運賃を利用します。
 - (イ) 空港、駅・港と宿泊機関との送迎バス代金等
 - (ロ) バス代金、ガイド代金、入場料等の観光代金
 - (ニ) 宿泊代金および税、サービス料金（二人部屋にお二人様宿泊を基準とします)
 - (ホ) 食事代金および税、サービス料金
 - (ヘ) お客様お1人につきスーツケース等1個の受託手荷物運賃料金（お1人20kg以内が原則となっていますが、座席等級・方面により異なりしますので詳しくは係員におたずねください）手荷物の運送は当該運送機関が行い、当社が運送機関へ別途委託手続きを代行するものです。また、一部空港・駅・ホテルではボーダーがない等の理由により、お客様ご自身で搬搬していただく場合があります。
 - (キ) 団体行動中の心付け
 - (ク) 添乗員が同行するコースの添乗員同行代金
 - (ケ) その他パンフレット等で含まれる旨明示したものと
- (2) (1)の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

9. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれないもの

第8項の他は旅行代金に含まれません。その他を例示します。
(ア) 渡航手続経費（旅券・査証の取得代金、予防接種料金、渡航手続代行に対する旅行業務取扱料金等)

- (イ) 日本国内における自宅から発着空港等集合・解散場所までの交通費、宿泊費等
- (ロ) 日本国内の空港施設使用料
- (ニ) 超過手荷物料金（規定の重量・容量・個数を超える分について)
- (ホ) クリーニング代金、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、およびこれらに伴う旅・サービス料
- (ヘ) 運送機関が課す付加運賃・料金（例：燃油サーチャージ)
- (ヘ) 傷患・疾病に関する医療費等
- (ロ) 日本国内の空港税、出国税・国際旅客航空路等の特設料・料金（ただし空港税等が含まれないこととを明示したコースを除きます。コースによっては、空港運賃等出発前に日本にてお支払いいただく場合もあります)
- (ケ) 「オプショナルツアー」等と称し、現地に現地旅行会社等が希望者のみを募って実施する小旅行等の代金
- (ク) 「○○ツアー」、「○○追加料金」とパンフレット等に記載した追加代金

10. 旅行契約内容の変更

当社は、旅行契約の成立後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当社の運賃計画による円滑なサービス提供その他の当社と関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客様にあらかじめゆめやが当該事由で当社の関与し得ないものである理由および当該事由との因果関係をご説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合においてやむを得ないときは、変更後にご説明します。

11. 旅行代金の額の変更

- 当社は、旅行契約締結後は、次の場合を除き旅行代金および追加代金、割引代金の変更は一切しません。
 - (1) 利用する運送機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日より前にお客様へ通知します。
 - (2) 旅行内容が変更され、その旅行実施に要する費用が増減したときは、その変更差額だけ旅行代金を増減します。
 - (3) 第10項より旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が増加したときは、サービスの提供が行われているにもかかわらず旅行運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の設備が不足したとき（いわゆるオーバーブッキング等）による変更の場合を除き、当社はその変更差額だけ旅行代金を変更します。
 - (4) 当社は、運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が異なるを契約書面に記載した場合、旅行契約の成立後に当社に帰すべき事由によらず当該利用人員が変更になったときは、パンフレット等に記載した範囲内で旅行代金を変更します。

12. お客様の交代

- (1) お客様は、お客様の承諾を得た場合に旅行契約上の地位を当該お客様が指定した別の方に譲り渡すことができます。この場合、当社所定の用紙に必要事項をご記入のうえ手数料（お1人様につき10,000円消費税別）と共に当社にご提出していただきます。（すでに航空券を発行している場合、別途再発行に關わる費用を請求する場合があります。）
- (2) 旅行契約上の地位の譲渡は当社が承諾し、(1)の手数料を当社が受領したときに限り効力を生じ、以降旅行契約上の地位を譲り渡した方が、この旅行契約に關する一切の権利および義務を継承することとなります。

13. お客様の解除権－旅行開始前

- (1) お客様は第2項目の旅行契約成立後、次に掲げる取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申し出は、当社の営業日・営業時間内にお受けしますので、旅行お申し込み時に営業時間等をお客様ご自身でもご確認ください。
 - (ア) 本邦出国時または帰国時に航空機を利用するコース（(イ)に掲げる旅行契約を除く）

- (8) お客様のご都合による別行動は、原則としてできません。ただし、コースにより、別途条件によりお受けすることがあります。
- (9) お客様のご都合により旅行の行程から離脱される場合は、その旨、復帰の有無、復帰される場合は復帰の予定日時等の連絡をいたします。
- (10) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、または団体行動の円滑な実施を妨げると当社が判断する場合は、お申し込みをお断りすることがあります。
 - (1) お客様が専ら団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総合屋その他の反社会的勢力であると認められるときには、お申し込みをお断りすることがあります。
 - (2) お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に關して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行なったときには、お申し込みをお断りすることがあります。
 - (3) お客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威迫を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行なったときには、お申し込みをお断りすることがあります。
 - (4) その他当社の業務上の都合があるときには、お申し込みをお断りすることがあります。
- (15) 渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：http://www.forth.go.jp/でご確認ください。
- (16) 渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、地域別の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報」に関する書面をお渡します。また、外務省「外務省海外安全ホームページ」：http://www.anzen.mofa.go.jpでもご確認ください。
- (17) 旅行のお申し込み内容、旅行の目的地に「海外危険情報」が発出された場合は、当社はお客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威迫を用いることがあります。外務省「海外危険情報」が「レベル2」不要不急の渡航は止めて下さい。」以上の危険情報が発出された場合は、当社は旅行の履行を中止する場合があります。その場合は旅行代金を全額返金します。ただし、当社が安全に對し適切な措置が取られると判断して、旅行を履行する場合があります。この場合にお客様が旅行を取りやめられるときは、当社は所定の取消料をおし受けます。

4. 契約書面および確定書面（最終日程表）の交付

- (1) 当社は、旅行契約が成立した場合は速やかに旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件および当社の責任に関する事項を記載した書面（以下「契約書面」といいます。）をお客様へお渡しします。なお、この条件書およびパンフレット等、お支払い対象旅行代金の領収証、確定書面（最終日程表）は契約書面の一部となります。
- (2) 確定した旅行日程、航空機の便名および宿泊ホテル名、集合場所および時刻等が記載された確定書面（最終日程表）を速くとも旅行開始日の前日までにお渡します。（原則として旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7～10日目にあたる日より前にお渡すよう努めますがコースが、旅行開始日が年末年始、ゴールデンウィーク等の特定時期にあたるコースの一部では、旅行開始日の開帳にお渡しすることがあります。この場合でも旅行開始日の前日までにお渡します。）ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降に旅行の申し込みがなされた場合には、旅行開始日までにお渡しします。また、お申し込み期日前であってもお渡し合わせない場合があります。手配内容についてご説明いたします。
- (3) 当社が手配し、旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、確定書面（最終日程表）に記載するところに特定されます。

5. お支払い対象旅行代金

- (1) 「お支払い対象旅行代金」（以下「旅行代金」といいます。）とは、「パンフレット等」に記載の旅行代金」と(ア)「追加代金」の合計から(イ)「割引代金」を差し引いた額をいいます。「旅行代金」は「申込金」、「取消料」、「違約料」、「変更補償金」の額を算出する際の基準となります。
- (2) 「追加代金」、「割引代金」とは、当社がパンフレット等に表示した以下のものをいいます。

- (ア) 「追加代金」
 - a. お客様の希望により、また当社が他のお客様との相部屋をお受けしないことを明示した場合には1人部屋を使用される場合の追加代金
 - b. ホテルまたはお部屋の等級アップ等の「アップグレード」追加代金
 - c. 「C.F.C.追加代金」等と称する航空機使用座席の等級変更による追加代金
 - d. 「食事なしプラン」、「観光なしプラン」等を基本とする場合の「食事つきプラン」、「観光つきプラン」等への変更のための追加代金
 - e. 「延泊プラン」等と称する延泊のための追加代金
 - f. その他「○○プラン」、「○○追加代」とパンフレット等に記載した追加代金
- (イ) 「割引代金」
 - a. 「トリプル割引代金」等とし、1部屋に3人以上のお客様が宿泊することを条件とした割引代金
 - b. 「子供割引代金」等年齢その他の条件による割引代金
 - c. その他「○○割引代金」とパンフレット等に記載した割引代金

6. 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって31日目にあたる日より前に全額お支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって31日目にあたる日以降にお申し込みの場合は、旅行開始日までの当社が指定する期日までにお支払いいただくことになります。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途「パンフレット」等に定めるところとなります。

7. 渡航手続

- 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行って下さい。また、日本国籍以外の方は、自国の領事館・渡航先の領事館・入国管理事務所とに問い合わせ下さい。旅券の残存有効期間、査証取得の要・不要についてはパンフレット等に明示します。
- 当社は、「旅行業約款 渡航手続代旅行契約の部」の規定に基づき、別途、「渡航手続代旅行契約」を締結して、所定の料金を申し受け、お客様より委託された渡航手続きの全部または一部を代行することがあります。

1. 募集型企画旅行契約

- (1) この旅行は、名鉄観光バス株式会社(愛知県名古屋市中熱田区神宮三丁目6番34号、観光庁長官登録旅行業第1857号)以下「当社」といいます。)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することとなります。
- (2) 「海外旅行」とは 国内旅行（本邦内のみ）旅行 以外の旅行をいいます。
- (3) 旅行契約の内容・条件はこの条件書によるほかパンフレット等、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）および当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によりります。
- (4) 当社は、お客様が当社定める旅行日程に従って運送・宿泊機関の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます。）の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理することを引き受けます。当社は自ら旅行サービスを提供するものではありません。

2. 旅行のお申込みおよび契約の成立時期

- (1) 旅行のお申し込みは、当社または旅行業法に規定された委託営業所（以下あわせて「当社」といいます。）にて、所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、(5)の申込金を添えてお申し込みください。
- (2) 当社は、電話、郵便、ファクシミリ等の通信手段により旅行契約の予約を受け付けることがあります。この場合、予約の時効では契約は成立していません。当社が予約の承諾をする旨を通知した日の翌日から起算して3日以内(1)の申し込み手続きをお願いします。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途「パンフレット」等に定めるところとなります。
- (3) お客様と旅行契約は、当社らが契約の締結の承諾をし、申込書に申込金を受領したときと成立するものとします。
- (4) お客様が(2)の期間内に申込金を提出しない場合は、当社は、予約がなかったものとして取り扱います。
- (5) お申し込み段階、お1人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。申込金は、「お支払い対象旅行代金」または「取消料」、「違約料」の一部または全部として取り扱います。

区 分	申込金（おひとり）
旅行代金が5万円以上	100,000円以上旅行代金まで
旅行代金が30万円以上50万円未満	50,000円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円以上30万円未満	30,000円以上旅行代金まで
旅行代金が10万円以上15万円未満	20,000円以上旅行代金まで
旅行代金が10万円未満	旅行代金の20%以上旅行代金まで

- この表における旅行代金は、「お支払い対象旅行代金」のことをいいます。特定期間、特定コースにつきましては、別途「パンフレット」等に定めるところによります。
- (6) お申し込み段階で、満期その他の事由により旅行契約の締結が直ちにできない場合には、当社は、お客様の承諾を得て、お客様がお待ちいただく期間を確認したうえで、契約待機のお客様として登録し、予約可能となるよう手配努力をすることがあります。この場合でも、申込金を申し受けます。ただし、お客様より契約待機登録の解除のお申し出があった場合、または、お待ちいただく期間までに結果として予約できなかった場合は、当該申込金を全額払い戻しいたします。
- (7) (6)の場合の契約待機のお客様との旅行契約の時期は、当社らが予約可能となった旨の通知を行ったときとします。
- (8) 当社は(6)のお待ちいただける期間までにお客様に連絡がとれなかったときは、予約可能となった場合であっても、当該予約を取り消すことがあります。この場合、お預かりした申込金は全額払い戻しいたします。
- (9) 当社は、団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申し込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとみなします。

契約責任者は、当社が定める日までに、構成者の名簿を当社にご提出いただけます。当社は、契約責任者が構成者に対して現に負い、又は将来負う事が予測される債務又は義務については、何ら責任を負うものではありません。また、当社は、契約責任者が団体・グループと同行しない場合は、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。

3. お申し込み条件

- (1) お申し込み時点で未成年の方は、原則として親権者の方の同意書をご提出いただきます。
- (2) 旅行開始時点で15歳未満の方は、親権者の方の同意を条件とさせていただきます場合があります。
- (3) 特定旅客層を対象とした旅行、あるいは特定の旅行目的を有する旅行については、年齢、資格、技能その他の当社が指定する条件に合致しない場合は、お申し込みをお断りする場合があります。
- (4) 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）をお連れの方その他特別の配慮が必要とする方は、お申し込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください。（旅行契約成立後になられた状態になった場合でも直ちに申し出てください。）あらかじめ当社がご案内申し上げるようなことで旅行中に必要となる措置の内容を具体的に申し出てください。
- (5) 前号のお申し出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面ですらえをお申し出いただくことがあります。
- (6) 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客様からお申し出いただいた措置を手配することができない場合は旅行契約のお申し込みをお断りし、又は旅行契約を解除させていただきますことがあります。なお、お客様からの申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。
- (7) お客様が旅行中に疾病、傷害その他の事由により医師の診断または治療が必要であると当社が判断した場合は、必要な処置をとることがあります。これに係る一切の費用はお客様の負担となります。

- (コ) お客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威迫を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行なったとき。
- (3) 当社は、(1)により旅行契約を解除したときは、既に收受している旅行代金（または申込金）から違約料を差し引いて払い戻します。(2)により旅行契約を解除したときは、既に收受している旅行代金（または申込金）の全額を払い戻します。

16. 当社の解除権・旅行開始後の解除

- (1) 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約の一部を解除することができます。

- (ア) お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続に耐えられないとき。
- (イ) お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示への違背、これらの者又は同行する他の旅行者に対する暴力又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全が十分に確保を妨げるるとき。
- (ウ) お客様が暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総会屋その他の会の反社会的勢力であると認められるとき。
- (エ) お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは偽計を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行なったとき。
- (オ) お客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威迫を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行なったとき。
- (カ) 天災地変、戦乱、暴徒・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。

- (2) 解除の効果および払い戻し

- (ア) (1)により旅行契約の解除が行われた場合であっても、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに関する旅行契約は有効に履行されたものとします。この場合お客様と当社との契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。
- (イ) 当社は旅行代金のうち、お客様がいまだその提供を受けていない旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等を支払うまたはこれから支払うべき取消料、違約料その他のの各目による費用を差し引いて払い戻します。

17. 旅行代金の払戻し

- (1) 当社は、第11項、第13項、および第14項(2)、第15項および第16項の規定により、お客様に対し払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始日の解除による払い戻しあつては解除の翌日から起算し7日以内に、減額または旅行開始後の解除による払い戻しあつては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算し730日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。
- (2) (1)の規定は第21項または第25項で規定するところにより、お客様または当社の損害賠償請求権行使することを妨げるものではありません。

18. 契約解除後の帰路手配

当社は、第16項(1)(ア)または(カ)の規定によって、旅行開始後に旅行契約を解除したときは、お客様のご依頼に応じてお客様に当該旅行の出発地、解散地等へ戻るための必要な旅行サービスの手配を引き受けます。この場合に要する一切の費用は、お客様の負担とします。

19. 旅程管理と添乗員等

- (1) 当社は次に掲げる業務を行い、お客様の安全かつ円滑な実施を確保することに努力します。ただし、お客様と当社がこれと異なる特約を結んだ場合には、この限りではありません。

- (ア) お客様が旅行中、旅行サービスを享受することができないおそれがあると認められるときは、旅行契約に従った旅行サービスの提供を確実に受けられるための必要な措置を講ずります。
- (イ) 前号の措置を講じたにもかかわらず、旅行契約の内容を変更せざるを得ないときは、契約旅行サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が当初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めると。また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初の旅行サービスと同様のものとなるよう努めることなど、契約内容の変更を最小限にとどめるよう努力すること。
- (2) 当社は、旅行中のお客様が疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めるときは、必要な措置を講じることがあります。この場合において、これが当社の責に帰すべき事由によるものでないときは、当該措置に要した費用はお客様の負担とし、当該費用を当社が指定する日までにご当社の指定する方法でお支払いいたします。
- (3) (1)の業務は、添乗員の同行する旅行にあっては添乗員が、添乗員が同行しない場合は現地係員または現地において当社が手配を代行させるもの（以下「手配代行者」といいます）が行います。
- (4) 添乗員の同行しない旅行にあっては、現地において当社の（現地係員または手配代行者等を含みます）連絡先を確定書面（最終日程表）に明示します。
- (5) 添乗員の同行の有無はパンフレット等に明示します。
- (6) 添乗員の業務は無償として8時から20時までとします。

20. 当社の指示

お客様は旅行開始後旅行終了までの間、募集型企画旅行参加者として行動していただくときは、自由行動時間中を除き旅行を安全かつ円滑に実施するための当社（添乗員、現地係員または手配代行者等を含みます）の指示に従っていただきます。指示に従わず団体行動の規律を乱し、旅行の安全かつ円滑な実施を妨げた場合は、旅行の途中であってもそのお客様の事後の旅行契約を解除することができます。

21. 当社の責任

- (1) 当社は、旅行契約の履行にあたって、当社または当社の手配代行者が故意または過失によりお客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償します。ただし、損害発生の翌日から起算し2年以内は当社に対して通知があったときに限ります。また、手荷物について生じた損害については、損害発生の翌日から起算して、21日以内は当社に対して通知があったときに限り、お客様および1つにつき15万円を限度（当社に故意または重大な過失がある場合は除きます。）として賠償します。
- (2) お客様が、以下に示列するよう当社または当社の手配代行者の関与し得ない事由により損害を被られたときは、当社はお客様に対して(1)の責任を負いません。ただし、当社または手配代行者の故意または過失が証明されたときは、この限りではありません。

- (ア) 天災地変、戦乱、暴動またはこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
- (イ) 運送・宿泊機関等のサービスの提供の中止またはこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
- (ウ) 官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離またはこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
- (エ) 自由行動中の事故
- (オ) 食中毒
- (カ) 盗難
- (キ) 運送機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更などまたはこれらによって生じる旅行日程の変更・目的地滞在時間の短縮

22. 特別補償

- (1) 当社は、当社が実施する募集型企画旅行に参加するお客様が、その募集型企画旅行中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被ったときは、約款の別紙「特別補償規程」に従い、お客様またはその法定相続人に死亡補償金、後遺障害補償金、通院見舞金および入院見舞金を支払います。補償金等の額は、通院見舞金として通院日数により2万円～10万円、入院見舞金として入院日数により4万円～40万円、死亡見舞金として、2,500万円、また、所有の身入り品に損害を被ったときは、「特別補償規程」により携帯品損害補償金を支払います。携帯品にかかる損害補償金は、旅行者1名につき15万円を限度とします。ただし、補償対象品の一個又は一对については、10万円を限度とします。現金、クレジットカード、貴重品、撮影フィルム、その他（特別補償規程）第18条2項に定める品目については補償いたしません。
- (2) お客様が募集型企画旅行参加中に被られた損害が、お客様の故意、お客様の過失による法令に違反する行為、無免許もしくは酒酔い運転、疾病等のほか、募集型企画旅行の日程に含まれない場合で、自由行動中のマイカーイベント、ハンクグライダー搭乗、超軽量動力機（モーターハンクグライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等）搭乗、ジャイロプレーン搭乗その他これらに類する危険な運動中の事故によるもの等約款の別紙「特別補償規程」第3条および第5条に該当する場合は、当社は(1)の補償金および見舞金を支払いません。ただし、当該運動が募集型企画旅行日程に含まれているときは、この限りではありません。
- (3) 日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われないう旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われないう旨を明示した場合には限り、募集型企画旅行参加中とはいたしません。
- (4) (1)の傷害・損害については、第21項(1)の規定に基づく責任を負うときは、(1)による補償金は当社が負うべき損害賠償金の一部（または全部）に充当します。
- (5) 当社が本項(1)による補償金支払請求と第21項により損害賠償義務を重なる場合であっても、一方の義務が履行されたときはその金額の限度において補償金支払請求、損害賠償義務とも履行されたものとします。

23. オプションツアーまたは情報提供

- (1) 当社の募集型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の旅行代金を収受して実施する募集型企画旅行（以下「オプションツアー」といいます。）のうち、当社が旅行企画・実施するもの第22項の適用については、当社は、主たる募集型企画旅行契約の内容の一部として取り扱います。当社の旅行企画・実施オプションツアーは、パンフレット等に「旅行企画・実施：当社（または名鉄観光バス）」と明示します。
- (2) オプションツアーの旅行企画・実施者が当社以外の現地法人等である旨をパンフレット等に明示した場合には、当社の募集型企画旅行ではありません。
- (ア) お申し込みは原則的に現地となり、お支払いも現地となります。（一部日本にてお申し込み、お支払いの両方とも可能なものもあります。）
- (イ) 契約は現地の法令または慣習に基づいて現地旅行会社等が定めた旅行条件によって行われ、当社の旅行条件は適用されません。
- (ウ) 契約の成立は、現地旅行会社等が承諾したことに成立します。
- (エ) 契約成立後の解除、取消料については、お申し込みの際、現地旅行会社等にご確認ください。
- (オ) 現地旅行会社等が実施するオプションツアーは旅程保証の対象とはなりません。

- (3) 当社は、オプションツアー参加中のお客様に発生した第22項で規定する損害については、同項の規定に基づき補償金または見舞金を支払います。
- (4) 当社は、パンフレット等で「単なる情報提供」として可能なサービス等を記載することがあります。この場合、当該可能なサービスに参加中のお客様に発生した損害に対しては、当社は第22項の特別補償規程は適用しますが、それ以外の責任は負いません。

24. 旅程保証

- (1) 当社は、次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、お支払い対象旅行代金に右欄に記載する率を乗じた額の変更補償金を、旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。ただし、当該変更が次の(ア)～(イ)のうち(イ)に該当する場合は、変更補償金を支払いません。
- (ア) 契約内容の重要な変更が生じた原因が以下によるものであることが明白な場合（ただし、サービスの提供が行われていないにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の施設設備の不足が発生したとき（いわゆるオーバーブッキング等）による場合は除きます）。
- 旅行日程に支障をきたす悪天候を含む天災地変
 - 戦乱
 - 暴動
 - 官公署の命令
 - 欠航、不通、休業等の運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
 - 遅延、運送スケジュール変更等の当初の旅行計画に よらない運送サービスの提供
 - 旅行参加者の生命または身体の安全確保のための必要な措置
- (イ) 第21項の規定に基づく当社の責任が明らかであるとき。
- (2) 第13項、第14項、第15項および第16項の規定に基き旅行契約が解除された場合の当該解除された部分に係る変更であれば、運送・宿泊機関等に発生した損害については、当該旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることができましたとき。

- (2) (1)の規定にかかわらず、当社が支払うべき変更補償金の額は、旅行者1名に対して1旅行契約につき旅行代金に15%を乗じた額を上限とします。また、旅行者1名に対して旅行契約につき支払うべき変更補償金が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。
- (3) 当社は、お客様が同意された場合に限り、金額による変更補償金の支払いに替え、同等価値以上の物品または旅行サービスの提供により補償を行うことがあります。
- (4) 当社が(1)の変更補償金を支払った後に、第21項の規定に係る当社が責任が発生することが明らかになった場合は、お客様は当該変更に係る変更補償金を当社に返還していただきます。この場合、当社は、当社が支払うべき損害賠償金の額と、お客様が返還すべき変更補償金の額とを相殺した残額を支払います。

	変更補償金の額＝お支払い対象旅行代金×1.1つにつき下記の率		
当社が変更補償金を支払う変更	旅行開始日の前日またはお客様に通知した場合	旅行開始日以後にお客様に通知した場合	
① 契約書面に記載した旅行開始日または旅行終了日の変更	1. 5%	3. 0%	
② 契約書面に記載した観光施設（レストランを含みます）その他旅行の目的地の変更	1. 0%	2. 0%	
③ 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれとを下回った場合に限りです。）	1. 0%	2. 0%	
④ 契約書面に記載した運送機関の種類または会社名の変更	1. 0%	2. 0%	
⑤ 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地とする空港又は旅行終了地たる空港の異なる便の変更	1. 0%	2. 0%	
⑥ 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の東横便又は経由便の変更	1. 0%	2. 0%	
⑦ 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1. 0%	2. 0%	
⑧ 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1. 0%	2. 0%	
⑨ 前各号に掲げる変更のうち契約書のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2. 5%	5. 0%	

注1 「旅行開始日」とは、当該変更について旅行開始日の前日または旅行中に過した場合をいいます。旅行開始日とは、当該変更について旅行開始日より遅くに旅行者に通知した日とします。

注2 確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるものを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。

注3 第3号又は第4号に掲げる変更に係る運送機関が宿泊機関の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。

注4 第1号に掲げる変更の場合には、等級又は設備の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。

注5 第4号又は第7号若しくは第8号に掲げる変更が1乗車前等又は1泊の中で複数生じた場合であっても、1乗車前等又は1泊につき1件として取り扱います。

注6 第9号に掲げる変更については、第1号から第8号までの率を適用せず、第9号により計算します。

25. お客様の責任

- (1) お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当社の約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はお客様から損害の賠償を申し立てることができます。
- (2) お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他募集型企画旅行の内容について理解することにより努めなければなりません。
- (3) お客様は、その認識した、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行日において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨をお申し出ください。

26. 旅行契約

- (1) 当社は、当社が提供するクレジットカード会社（以下「提携会社」といいます）のカード会員（以下「会員」といいます）より、所定の応募への1会員の署名なくして旅行代金の支払いを受けるとのこと（以下「通信契約」といいます）を条件に、「電話、郵便、ファクシミリ、その他の通信手段」による旅行のお申し込みを受け場合があります。その場合、クレジットカードによる旅行代金のお支払いは、契約金額の全額を決済するものとします。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がない等、または業務上の理由等でお受けできない場合もありません。（受託旅行会社により当該取り扱いができない場合があります。また取り扱い可能なクレジットカードの種類も受託旅行会社により異なります。所定の応募に会員の署名をいただいたクレジットカードをお持ちいただいた契約は、通信契約に該当せず、通常の旅行契約となります。）
- (2) 通信契約により旅行契約を締結するときの旅行条件は、通常の募集型企画旅行契約の場合と一部異なります。その主要な点をご案内します。
- (ア) 通信契約の申し込みの際には、会員は申し込みようとする「募集型企画旅行の有効期」、「出発日」等に加えて、「カード名」、「会員番号」、「カード有効期限」等を当社にお申し出いただきます。
- (イ) 通信契約による旅行契約は、電話による申し込みの場合は当社が承諾したときと見做し、それ以外の通信手段による申し込みの場合は当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発したときに成立するものとします。
- (ウ) 通信契約での「カード利用日」は、会員および当社が旅行契約に基づく旅行代金等の支払いまたは払戻業務を履行する末日と、前者は契約成立日、後者は契約解除のお申し出のあった日となります。

27. その他

- (1) お客様が個人的な案内、買い物等を添乗員、現地係員等にご依頼された場合のそれに伴う諸費用、お客様のけが・疾病等の発生に伴う諸費用、お客様の不注意による荷物、貴重品の紛失・忘れ物回収に伴う諸費用および別行動手配のために要した諸費用が発生した場合は、お客様に負担していただきます。

- (2) お客様の便宜を図るために、土産物店等にご案内することがありますが、お買い物に際してはお客様ご自身の責任で購入していただきます。
- (3) 当社はいかなる場合も旅行の再実施いたしません。
- (4) 子供代金は、旅行開始日を基準に2歳以上12歳未満の方に適用いたします。幼児代金は、旅行開始日を基準に2歳未満で、前空席および客室におけるベッドを専用で使用しない方に適用します。
- (5) 当社が募集型企画旅行契約により旅程を管理する義務を負う範囲は、パンフレット等に記載している発着空港を出発（集合）して以降、当該空港に帰着（解散）するまでとなります。日本国内の空港から発着空港までの区間をパンフレット記載の追加代金（または無料）で利用する場合は、当該区間内も本体と併せて1つの募集型企画旅行の範囲として取り扱います。パンフレットに記載のない普通運賃区間内線を利用の場合はこの限りではありません。
- (6) 当社の募集型企画旅行に参加いただくことにより、航空会社のマイレージサービスを受けられる場合もありますが、マイレージサービスに係るお問い合わせ、登録等はお客様自身で当該航空会社に行ってくださいます。なお、利用航空会社の変更等により、お客様が当初受け取る予定であったマイレージサービスが受けられなくなったときでも、理由のいかを問わず、当社は第21項(1)の責任を負いません。
- (7) 病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金の回収が大変困難な場合があります。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様ご自身で充分な額の海外旅行傷害保険に加入されることをお勧めします。海外旅行傷害保険については販売店の係員にお問い合わせください。
- (8) 旅行中に事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご連絡ください。

28. 旅行条件・旅行代金の基準

旅行条件、旅行代金の基準日は、それぞれパンフレット等に明示します。

29. 弁済業務保証金制度

当社は、一般社団法人日本旅行業協会の保証社員になっております。当社と旅行契約を締結した旅行者は、その後の経過から当該契約に当社に対して債権を取得した場合で当社からその支払いを受けられなかったときは、弁済業務保証金制度により、原則として、一定額に達するまで弁済を受けることができます。

30. 個人情報の取り扱い

- (1) 当社およびパンフレットの「販売店」欄記載の受託旅行業者（以下、両者を合わせて「当社等」といいます。）は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との間の連絡の媒体にも利用させていただきますほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等（主要な運送・宿泊機関等についてはパンフレット記載の日程表及び別途契約書面に記載した日）までにお送りの確定書面に記載されています。ご提供するサービスの手配及びお送りのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続きに必要な範囲内と、並びに旅行先の土産品店等のお客様の買ひ物の処理のために必要な範囲内と、それら運送・宿泊機関等、保険会社、土産品店に対し、お客様の氏名、住所等の連絡先、パスポート番号および搭乗される航空便名等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。お申し込みいただく際は、これらの個人データの提供についてお客様に同意いただくものとします。
- (2) このほか、当社等では、旅行保険等旅行に必要な当社等と提携する企業の商品やサービスのご案内、当社等の高度サービス、キャンペーンのご案内、旅行商品、店舗に対するご意見等アンケートのお取り扱い、特典サービスの提供、統計資料の作成のために、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。
- (3) 上記のほか、当社の個人情報の取扱いに際する方針については、当社の店頭またはホームページ（http://www.meitetsu-kankoubus.co.jp）でご確認ください。なお、販売店の個人情報の取り扱いについては、お客様ご自身でご確認ください。

申し込みの際にお客様が、自分の氏名を誤って記入された場合
申込書にお客様のローマ字氏名を記入する際は、今回の旅行に使用する券類に記載されているとおりに記入ください。お客様の氏名が誤って記入された場合は、航空券の発行行為、関係する機関への氏名訂正などが必要になります。この場合、当社は、お客様の交代の場面に準じて、第12項のお客車の交代手数料をいただきます。なお、運送・宿泊機関の事情により、氏名の訂正が認められず、旅行契約を解除いただく場合もあります。この場合には所定の取消料をいただきます。

安全についてのご案内
渡航先（国又は地域）によっては、外務省海外危険情報など安全関係の情報が出される場合があります。お申し込みの際、係員までご確認ください。より詳しい情報をお知りになりたい場合は下記までお問い合わせいただくか、下記の外務省海外安全情報ホームページよりアクセスしてください。外務省海外安全相談センター TEL.03-3581-3749 海外安全情報FAXサービス TEL.03-3584-3300 海外安全テレフォンサービス TEL.03-3592-3940 外務省海外安全情報http://www.anzen.mofa.go.jp

海外旅行傷害保険への加入のご案内
ご旅行中の病気や事故、盗難などに備えて、必ず海外旅行傷害保険に加入されることをお勧めします。旅行に加入したとき、海外での日本題による緊急時のご相談など、保険会社による便利に安心のためのサービスを受けられます。 <p>（当社で取り扱っておりますので、お気軽に現地係員まで申し込みください。）</p> ※特別補償処理には、傷害、疾病治療の補償は含まれていません。外国での治療費ご自身の責任による賠償金などは、あらかじめ高額となります。また、賠償義務者が外国の運輸機関・宿泊機関などである場合、賠償を取り付けるのが容易ではない場合もあります。 <p>※ご旅行中に、ビートル等の登山用客車を使用する山岳登山や、ハンクグライダー搭乗など特殊な運動を予定されているお客様、またはレンタカーをご利用するお客様は、旅行傷害保険をお申し込みの際、必ずその旨をお申し出ください。</p>